

# 障害のある人へのコミュニケーション支援セミナー～盲ろう編～

## 盲ろう者による盲ろう者の啓発セミナー ～当事者の話から、今できることを考える～

障害のある人へのコミュニケーションを支援するために、今回は視覚と聴覚の重複障害である「盲ろう者」にスポットをあてたセミナーを開催します。

みなさんは、ヘレン・ケラーを知っていますか？ 世界的にも有名な盲ろう者の一人です。日本にも彼女と同じ盲ろう者と言われる人がおよそ22,000人いると言われています。盲ろう者は普段どのような生活をしているのでしょうか？

「ひとり暮らしってできるの？」「仕事なんて無理なんじゃない？」

その様に思っている人がたくさんいると思いますが、自分で出来ることは自分で、また制度や周りの支援を受けながら、私たちと同じように、1人暮らししたり、働きに出かけたりしている盲ろう者が実際にいます。

そんな盲ろう者自身の話を通して「できない」から「できる」へと視点を変え、盲ろう者のこれからについて一緒に考えていきましょう。

1. 主催 北九州市  
北九州市障害者社会参加推進センター、北九州市立ビデオライブラリー  
共催 北九州市障害児者へのコミュニケーション支援・IT支援を考える会  
(北九州コミットの会)
2. 日時 平成24年10月28日(日) 13:00~16:00(受付12:30~)
3. 会場 ウェルとばた2階 多目的ホール
4. 内容 ○講演会「先進地在住の盲ろう者の活動について」  
講師 門川 紳一郎 氏(大阪在住、盲ろう者)  
○市内在住の盲ろう者からの話  
盲ろう者の生活を通して、盲ろう者のこれからを考える
5. 参加費 無料
6. 定員、対象者 定員150名(先着)  
対象は障害福祉関係者、コミットの会会員ほか、  
盲ろう者について関心のある方
7. 申込み、問合せ 申込みは10月3日(水)から受付をします。  
下記までお電話か、裏面に必要事項を記入してFAXして下さい。  
その他、詳細についてのお問合せも下記まで。



盲ろう者のコミュニケーションの  
1つである「触手話」で話す風景  
(左側が門川紳一郎氏)

【講師プロフィール】

門川 紳一郎（かどかわ しんいちろう）氏

社会福祉法人全国盲ろう者協会評議員

NPO 法人視聴覚二重障害者福祉センターすまいる理事長

生まれつき原因不明の視覚障害があり、4歳の時にはしかが原因で聴力を失い、盲ろう者となる。

大学卒業後、ミスタードーナツ障害者リーダー海外派遣事業の第8期研修生として渡米、ニューヨークの大学・大学院で学び修士課程修了。帰国から今まで、継続して盲ろう者の支援活動に携わり、全国各地で講演活動を行なっている。



障害のある人へのコミュニケーション支援セミナー  
参加申込み用紙

氏名	住所	連絡先	必要な情報保障 (○印をお願いします)
	〒		手話通訳・要約筆記 点字資料・拡大資料
	〒		手話通訳・要約筆記 点字資料・拡大資料
	〒		手話通訳・要約筆記 点字資料・拡大資料
	〒		手話通訳・要約筆記 点字資料・拡大資料
	〒		手話通訳・要約筆記 点字資料・拡大資料

※その他の情報保障（触手話、指点字、プリスタ等）が必要な方は、事前にセンターまでご連絡ください。

○申込み先○

北九州市障害者社会参加推進センター

FAX 093-883-5551

